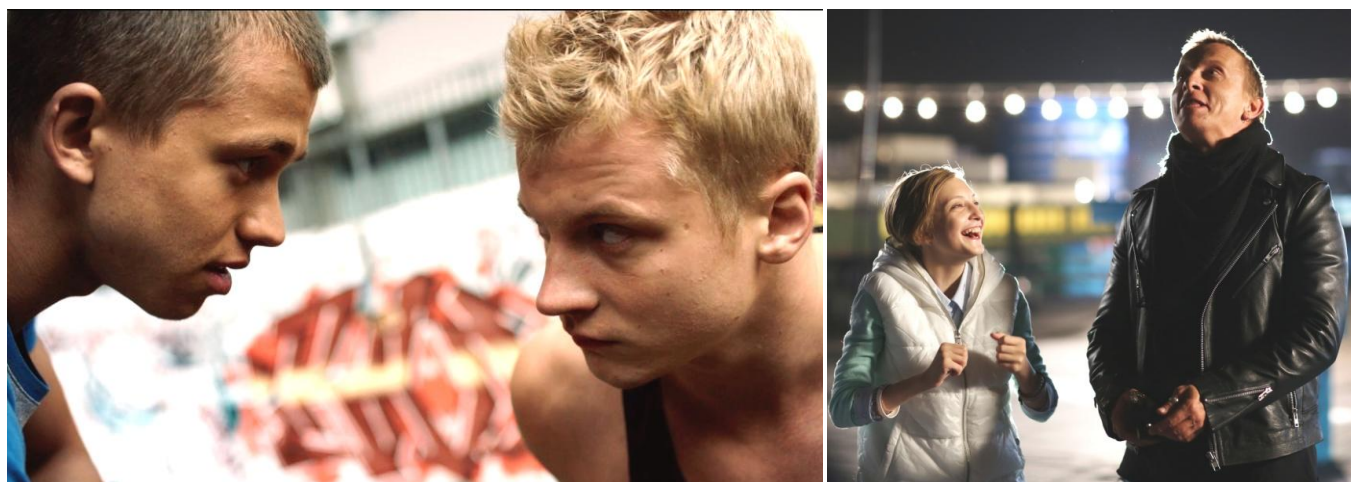


Министерство культуры Российской Федерации и ООО “Год кино”
проводит

ДНИ РОССИЙСКОГО КИНО В ТОКИО



ロシア映画祭 in 東京

日程; 2017年10月2日(月)～10月7日(土) / 開場 18:30(～21:00)

会場; ユナイテッド・シネマ アクアシティお台場/スクリーン3 (10月2日) ゆりかもめ「台場駅」1分

全水道会館/4階大会議室 (10月3-4日、6-7日) JR「水道橋駅」、都営三田線「水道橋駅」2分

在日ロシア大使館/付属学校 コンサートホール (10月5日) 地下鉄日比谷線「神谷町駅」5分

参加費; 無料 * 自由席(このチラシを入場券としてご持参ください)

* 満席の場合には入場をお断りします。TEL または FAX、メールで事前予約していただくと確実に入場いただけます。

* 10月5日のロシア大使館に来られる方は、必ず事前に参加予約をしてください(予約がない人は大使館に入館できません)。

- | | | |
|-------|--|---------------------------------|
| 10月2日 | 「ピッチ」(КОРОБКА) | 会場; ユナイテッド・シネマ アクアシティお台場/スクリーン3 |
| | 監督エドゥアルド・ボルドゥコフ/2015年作品/99分/ジャンル=ドラマ、スポーツ、コメディ | |
| 10月3日 | 「好青年」(ХОРОШИЙ МАЛЬЧИК) | 会場; 全水道会館/4階会議室 |
| | 監督オクサナ・カラス/2016年作品/95分/ジャンル=コメディ | |
| 10月4日 | 「トリ」(ПТИЦА) | 会場; 全水道会館/4階会議室 |
| | 監督クセニア・バスカコワ/2017年作品/90分/ジャンル=ドラマ、ミュージック | |
| 10月5日 | 「叙情」(ПИРИЗМЫ) | 会場; 在日ロシア大使館/付属学校コンサートホール |
| | 監督ニコライ・ブルラク/2016年作品/64分/ジャンル=コメディ | |
| 10月6日 | 「緑の馬車」(ЗЕЛЕНАЯ КАРЕТА) | 会場; 全水道会館/4階会議室 |
| | 監督オレグ・アサドゥーリン/2015年作品/93分/ジャンル=ドラマ | |
| | 「ドリームフィッシュ」(РЫБА-МЕЧТА) | |
| | 監督アントン・ビルジヨ/2016年作品/80分/ジャンル=ドラマ、コメディ、スリラー | |
| 10月7日 | 「白夜」(БЕЛЫЕ НОЧИ) | 会場; 全水道会館/4階会議室 |
| | 監督タチアナ・ヴォロネツカヤ、アンドレイ・ボガティリョフ/2017年作品/97分 | |
| | ジャンル=ドラマ(フョードル・ドストエフスキーの同名小説をもとにして) | |

問合せ先 ; ロシア映画祭実行委員会 TEL; 03-3355-7297 FAX; 03-3355-7289

E-mail; jictokyo@jic-web.co.jp

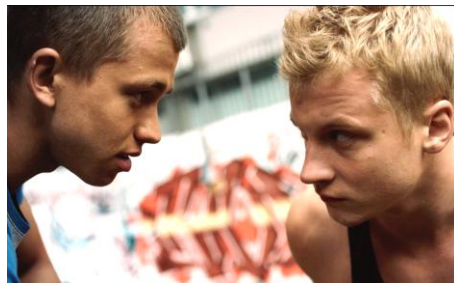
〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-14-8 YPCビル 7階 JIC 内

上映作品の紹介

「ピッチ」(КОРОБКА)

監督エドゥアルド・ボルドウコフ/2015 年作品/99 分/ジャンル=ドラマ、スポーツ、コメディ

コースチャ、セルジュ、メルとダンサーは親友だ。ストリートサッカーに熱中する彼らの中で一番格好いいのはコースチャ。コースチャの彼女は彼がプロチームで活躍することを夢見るが、コースチャにとってはストリートサッカーが命で、そのピッチが第2の家なのだ。ある日、コースチャのチームは、ピッチでプロサッカーのダミールのチームと小競り合い。地区住民すべてを巻き込んでハードなトーナメントが開始される。



「好青年」(ХОРОШИЙ МАЛЬЧИК)

監督オクサナ・カラス/2016 年作品/95 分/ジャンル=コメディ

どこにでもいそうな高校生コーリヤ・スミルノフの、ごく普通に見えて驚くべき一週間。コーリヤは英語の教師と恋に落ち、学校の校舎で放火事件が起こり、家では父親から「睡眠拒否生活」を強要されて十分な睡眠がとれずにいる。校長の娘で上級生のクシューシャは、コーリヤこそが学校に火をつけたと勘違いして、コーリヤに恋焦がれる。巻き込まれた事件のみんなが顔を合わせる土曜日の学園祭までに、好青年のコーリヤは私生活を整理し、放火犯を探し、両親との関係を調整しなければならない。



「トリ」(ПТИЦА)

監督クセニア・バスカコワ/2017 年作品/90 分/ジャンル=ドラマ、ミュージック

「オレグ・プティツィンは死んだ」「オレグ・プティツィンは刑務所の中にいる」…。ロックミュージシャン・オレグのスクランダラスな記事が新聞や雑誌のタイトルを飾っている。しかし、彼は市内のあるクリニックで結核の治療を受けていた。オレグはすべての医者をも馬鹿にし、母親でも言うことを聞かせられない。そんなオレグと同じ病院に入院中のカーチャは、偶然彼の不幸な出来事を共有してしまう。



「叙情」(ПРИЗМЫ)

監督ニコライ・ブルラク/2016 年作品/64 分/ジャンル=コメディ

映画界や演劇界は誇張や陰謀によって成り立っているとよく言われるが、われわれはこの不可思議な業界を別の角度からとらえることにした。短編の連続集である映画「叙情」の主人公たちはごくシンプルな生き方を実践している、平凡で人情あふれる人たちばかりだ。利益を求めず、心の感じるがままに生きていく。



「緑の馬車」(ЗЕЛЕНАЯ КАРЕТА)

監督オレグ・アサドゥーリン/2015 年作品/93 分/ジャンル=ドラマ

ワジム・ラエフスキーは、金持ちで、美女にもて、世評の高い、有名映画監督だ。彼の新作映画はアカデミー賞候補に推薦されている。幸運の絶頂にいるように見える彼の生活は文字どおり、あっという間に暗転する。彼が慣れ親しんできた世界は一挙に崩れてしまった。ワジムは起こったことを理解しようとするが、調べれば調べるほど不快な事実が浮かび上がる。



「ドリームフィッシュ」(РЫБА-МЕЧТА)

監督アントン・ビルジョ/2016 年作品/80 分/ジャンル=ドラマ、コメディ、スリラー

親子代々の校正者で、ペテルブルグの真のインテリであるロマンは、インスピレーションと静けさを求めて、エストニアの小さなリゾート地、ナリヴァ・ヨエスウを訪れる。その地で彼はノーベル賞受賞者、ポリャンスキー教授が編集した大図鑑「バルト海の魚類」の校正をするつもりだ。これはロマンにとってとても重要な仕事だ。水浴の時、ロマンはあまりにも遠くまで泳いでしまった。……。

「白夜」(БЕЛЫЕ НОЧИ)

監督タチアナ・ヴォロネツカヤ、アンドレイ・ボガティリョフ/2017 年作品/97 分/ジャンル=ドラマ

21 世紀、ペテルブルグ、4 つの夜、恋人たち、フョードル・ドストエフスキー、ロマン、恋、情欲、…。白夜の奇跡に満ちた夜のペテルブルグでは、あたりが静まり返って、過去、現在、未来が同時に交錯する。橋の上で 2 人が出会う。彼は、夜通し都市の写真を撮り、見知らぬ人や建物にさえ好感を抱く内気で孤独な夢想家。彼女は純粋な恋に落ちた少女。告白とロマンの 4 つの夜、悲しみと微笑み、キスと抱擁。しかし、朝がやって来る。白夜の幻想性を象徴する都市ペテルブルグは、主人公の内面世界と一体化し、奇跡の可能性を予感させる。

